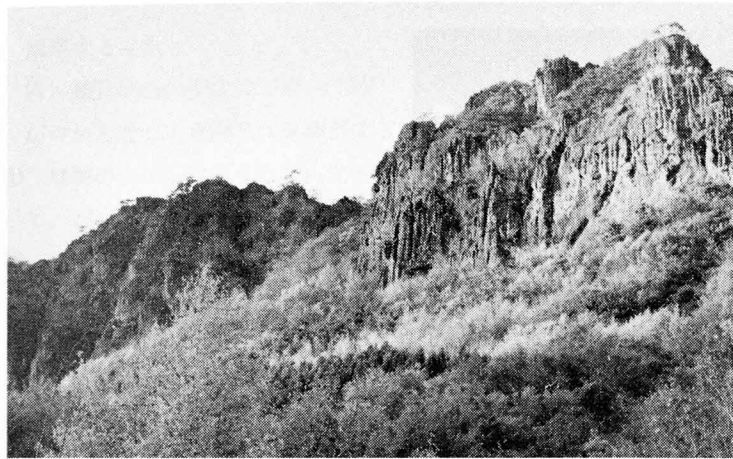


## 県北教育事務所管内



霊山こどもの村から眺める霊山は、びょうぶを立てたような断がい絶壁で、いろいろの形をした奇岩がそびえています。

これらの奇岩は新第三紀初期の阿武隈山地北部を中心とした火山活動で、基盤である花こう岩の上に噴出した玄武岩質溶岩や集塊岩が、長い年月の間、風化作用を受けできたものです。

この天然の要塞に北畠顕家が拠り、義良親王を奉じて北朝に抗したという史跡でもあり、国司館跡、霊山城跡などがあります。